



さの糧となるようなまなびは、全て「生涯学習」ということになります。つまり、生涯学習のまなびの対象は無限大。

何か自分のオリジナルの小物を作ってみたい、心を豊かにするために体操やヨガ、楽器を習ってみたい、自分の仕事の幅を広げるためにパソコンやデザインのスキルアップをしたい、これらはいずれも生涯学習であり、この「やってみよう」を実践できる場所が公民館なのです。

公民館はまちづくりの

ラボラトリー

公民館は**豊かな人生を送るためのまなびを実践・練習する場**です。町でも、そのきっかけ作りとして公民館講座を主催しています。でも、公民館の役割はそれだけにはとどまりません。

私たちは、いわゆる「学校」を卒業すると、趣味や志を同じくする人と出会いつながる機会が少なくなり、地域の付き合いや各種団体で

のつながりでも、そういった出会いがあるかもしれません。公民館のように講座を通してつながれば、よりたくさんの、自分と似た価値感や志の人に出会えるでしょう。さらに

言えば異なる価値感や志にも触れ、新たな発見があるかもしれません。そうやって講座に参加する中で、「このメンバーで作品の発表会を開きたい」とか、「作ったものを販売できるようなおしゃれなマルシェをみんなで開きたい」、「講座でつながった人とお互いのスキルを駆使してビジネス連携したい」などの気持ちが醸成されれば、新たなイベントやお祭り、ビジネスモデルができ、町のにぎわいや新たなビジネスなど

につなげるかもしれません。つまり、公民館はまなぶ場でもあり、新たなコミュニティを生む場でもあり、ひいては新たなにぎわいやつながり、産業を生む可能性のある

公民館はまなぶ場でもあり、新たなコミュニティを生む場でもあり、ひいては新たなにぎわいやつながり、産業を生む可能性のある



くつろいだ生活を送るためにアロマ
セラピーをまなぶ
のも生涯学習

ネオ公民館を考えよう！

益城町は、現在公民館機能を備えた複合施設を建設しようとしています。新しいまなびやにぎわい、集いの場としての「ネオ公民館」について考えてみませんか？

日時 7月25日（火）
午後5時30分～

場所 復興まちづくりセンター
にじいろ

申し込み



る「まちづくりのラボラトリー（実験室）」でもあるのです。